



### 第356回 9月定例会

#### 一般質問

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| まつもと  | ひであき  | よしだ   | しげひろ  |
| ・松本英昭 | ・吉田成宏 | おかじま  | まさあき  |
| かわしま  | のぶゆき  | ・岡嶋正昭 |       |
| ・河島信行 | ふじい   | たまお   | たけうち  |
| ・藤井玉夫 | ・竹内修  | おさむ   |       |
| すすがき  | はじめ   | ふじもと  | しゅうぞう |
| ・鈴垣元  | ・藤本修造 |       |       |

#### 議案質疑

- |       |       |      |     |
|-------|-------|------|-----|
| まつもと  | あきのり  | やまなか | おさみ |
| ・松本哲昇 | ・山中修己 |      |     |
| かわな   | よしぞう  |      |     |
| ・川名善三 |       |      |     |

#### 議会傍聴

9月定例会 43人

県下初!! 議場に大型ディスプレイを設置  
市民に開かれた「顔」の  
見える議会をめざして

臨場感あふれる議会を  
ぜひ一度傍聴ください

### 9月定例会終わる

一般質問・質疑発言者	2
一般質問等について	3～8
常任委員会審査報告	9
決算特別委員会	10～11
議会の動き	12



(一般質問・質疑は発言した議員が編集しました)

# 平成20年 9月定例会

市議会HP内の「市議会ビデオライブラリ」からも、議会の様子をご覧ください。

HPアドレス：<http://www.city.ono.hyogo.jp/~gikai/>

## 一般質問発言者

### 松本英昭議員

- ・市民病院勤務医の負担軽減と投薬について
- ・セカンドオピニオンについて
- ・全国高等学校珠算競技大会について
- ・広報「おの」について

### 吉田成宏議員

- ・新しい学習指導要領の改訂について
- ・飼料用イネの栽培について
- ・市場開発で先行取得した市有地について

### 河島信行議員

- ・市民の足の確保について
- ・地域格差のない情報通信システム化への支援について
- ・元気な長寿社会づくりについて
- ・学校整備事業中期計画の進捗状況について
- ・スポーツ振興への施策について
- ・安全な道路整備の進捗状況について
- ・小野市いじめ等防止条例について

### 岡嶋正昭議員

- ・公共施設の耐震対策について

- ・庁舎玄関周辺の安全対策について
- ・地上デジタル放送について

### 藤井玉夫議員

- ・障害者の自立支援について
- ・ごみ収集と資源ごみのリサイクルについて
- ・中心市街地のまちづくりについて

### 竹内修議員

- ・赤ちゃん駅の設置について
- ・地域活性化に向けたたまちづくり政策の推進について
- ・小野市いじめ等防止条例の運用について

### 鈴垣元議員

- ・雇用促進住宅廃止問題と住宅施策について
- ・地球温暖化防止の取り組みについて
- ・消防広域化について
- ・旧市街地の廃屋の対応について

### 藤本修造議員

- ・公立病院経営改革プランについて
- ・神戸電鉄粟生線存続について
- ・安全対策について

## 質疑発言者

### 松本哲昇議員

- ・議案第61号 平成20年度小野市一般会計補正予算(第2号)について

### 山中修己議員

- ・議案第61号 平成20年度小野市一般会計補正予算(第2号)について
- ・議案第74号 小野市住民情報システム構築業務の請負契約について

### 川名善三議員

- ・議案第61号 平成20年度小野市一般会計補正予算(第2号)について
- ・議案第63号 平成20年度小野市介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- ・議案第72号 小野市立コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について





新生クラブ

松本英昭 議員

局により調剤時にチェックしています。  
(市民病院事務部長)

市民病院勤務医の

負担軽減と投薬について

**質問** 病院勤務医の負担軽減を図るため、医療クラークを配置されるのかお考えは

**答弁** 四月に導入したオーダーリングシステム・臨床研修医に係る資料作成・インフォームドコンセントの記録など、医師の業務量は増加しており、医療クラークの導入について、早急に検討して参ります。  
(市民病院事務部長)

**質問** 複数診療のチェック体制及び投薬チェックは

**答弁** オーダーリングシステムの導入により、他科診療情報を確認している。調剤については、院内・院外薬

セカンドオピニオンについて

**質問** 病状や治療法について主治医以外の医師の意見を聞き、参考にする制度について市民病院の対応は

**答弁** 申し出により、紹介状とこれまでの検査結果や経過などの資料の提供を受けて、他の病院に行くことができます。市民病院では、快くご希望に沿った対応しており、安心して、安全な治療を受けることに結びつくものと考えています。  
(市民病院事務部長)



清風クラブ

吉田成宏 議員

トの結果は公表しない。  
(教育長)

学習指導要領の改訂について

**質問** 平成23年を目途に、現行の指導要領を見直し、「生きる力を育む」事を基本に小学校で週2コマ、中学校で週1コマ授業時間を増やし、学習内容も現行での削減分を元に戻す(3割増)とある。学力低下への懸念がその根底にあるのではないか。また全国一斉学力テストの結果は公表しないのか

**答弁** 新学習指導要領のポイントは、「改正教育基本法等を踏まえ、「生きる力」と言う理念を共有し、基礎的基本的な知識・技能の取得や、思考力・判断力・表現力の育成等確かな学力を確立する為に、必要な時間を確保することにある。課題を周知徹底し、21世紀に生きる子供たちに必要な学力が何かを見失う事なく、より良い教育を推進します。学力テス

飼料用稲の栽培について

**質問** 米の過剰による転作40%が定着し、小麦・大豆・れんげ等への転換が進められているが、捨作り同然も多い。国は食料自給率50%を目標に飼料用稲の増産を奨励しているが、今後の取り組み方針を伺いたい

**答弁** 急激な飼料価格の高騰で、輸入に依存する畜産経営は厳しい環境に置かれている。自給飼料の栽培もわずかで、打開策としての飼料用稲の栽培も今年始まったばかりで、集落営農や大型認定農家との耕畜連携システムづくりも今後の課題である。WCS関連作業機も高価で大規模でないに対応できないので、自給飼料増産に向けた各種国策にあわせ、関係者と図り飼料用稲の取り組みを進めます。  
(地域振興部長)



新生クラブ

河島 信行 議員

**質問** 市民の足の確保について

①粟生駅周辺の活性化は

**答弁** 駅西口の整備推進中、駅東側はコミュニティ施設整備、駅前広場整備に着手

②神戸電鉄粟生線鉄橋は大丈夫？

**答弁** 架け替え工事は不要  
(小林副市長)

**質問** 「学校整備事業中期計画」の進捗状況について

**答弁** ・年内に、耐震補強工事完成(河合中、旭丘中、小野南中)・来年3月までに技術科教室(旭丘中)改修工事実施・来年度早期に発注(小野特別支援学校の体育館増築と(市場小、大部小の耐震補強)・平成22年度に着手(小野中の改築)・25年度に着手(小野東小)・最後に小野南中の大規模改修  
(教育次長)

**質問** スポーツ振興の施策は

**答弁** ・KDDI用地跡の野球場を整備する。・河合運動広場は来年2月に完成。  
(教育次長)

**質問** 安全な道路整備について

**答弁** ①県道小野藍本線は「県道小野藍本線等整備計画」に基づき用地買収に着手。事業完成は平成30年までにさせたいと聞いている。

②県道三木穴粟線(河合地区・粟生)は粟田橋の長寿命化を含めた維持工事に努める。社土木事務所に働きかける。  
(地域振興部長)

**質問** 光ファイバー未提供地域解消の施策について

**答弁** 下東条地区と河合地区北部を除き利用可能。  
(総務部長)

**質問** 「元氣な長寿社会づくり」

**答弁** 高齢者の脳の活性化を図るうえで「そろばん」も認知予防のひとつ。  
(市民福祉部長)

高齢者にわかりやすいごみカレンダー作成を工夫。  
(市民安全部次長)

**質問** 小野市いじめ等防止条例

**答弁** ひまわりホットラインで電話や面接で実施。  
(市民安全部ヒューマンライフグループ次長)



市民クラブ

岡嶋 正昭 議員

**公共施設の耐震対策について**

**質問** 市役所庁舎・消防庁舎・コミセンの耐震状況は

**答弁** 市役所庁舎は平成8年に耐震補強工事を実施。IS値は1・21以上に改善。消防庁舎・コミセンは今年度中に「公共施設の耐震改修促進計画」を策定、鋭意取り組んでいるところ。  
(総務部長)

**庁舎玄関周辺の安全対策について**

**質問** 庁舎玄関のエスカレーターの高齢者・障害者等の利用について

**答弁** 福祉のまちづくり事業の一環として、高齢者・障害者等に優しい庁舎を目指し、来庁者の利便性と安全性の向上を目指して、平成13年度に設置。

来庁者のうち約7割の方が利用。その内、約5%の高齢者・身障者等の方が利用して頂いています。また、高齢者・身障者等の方は、

1階の福祉事務所・高齢介護課等への利用が多いと考えられ、2階へは手すりのあるスロープからエレベーターを利用して頂いていると考えられる。  
(総務部長)

**質問** 障害者用駐車スペースの設置について

**答弁** 庁舎に隣接し、玄関やエレベーター等を結ぶスロープ等がスムーズに利用できる場所が望ましいため、増設の検討を行う。  
(総務部長)

**地上デジタル放送について**

**質問** 市民病院・市営住宅・学校等公共施設における電波障害が起こっている家庭はどれぐらいか。また、電波障害に対する対応状況は

**答弁** 公共施設が起因しての電波障害は、市内28戸が電波障害を受けている。河合小学校は既に対応完了。市営住宅は来年3月頃・市民病院は10月頃を目標に対応を予定しています。  
(総務部長)



新生クラブ

藤井玉夫 議員

**障害者の自立支援について**

**質問** 障害者の自立に向けた訓練、就労移行、就労継続支援、グループホーム対策が遅れているように思うがどうか

**答弁** 就労支援は国及び県の事業とされ、ジョブコーチ支援、障害者就業・生活支援センターによる職業斡旋などが行われており、市に相談があった場合は就労先での定着フォローなど市の障害者相談員が対応している。現在、市内では就労継続支援など40名が利用されており、市としても充実した障害者支援を行っているところである。(市民福祉部長)

**ごみ収集と資源ごみのリサイクルについて**

**質問** 一世帯約4万円のごみ処理費

用を要しており、ごみの減量と資源ごみのリサイクル対策が必要とされるがどうか

**答弁** 平成22年度の完全実施に向けて、プラスチック製容器包装等の分別回収のモデル町を拡大して順次実施しているところである。ごみの減量化にむけては分別の徹底、環境問題等さらに市民意識の高揚、啓発に努めたい。(市民安全部長)

**中心市街地のまちづくりについて**

**質問** 中心市街地まちづくり協議会が作成するまちづくり計画は小野市総合計画へ十分反映されるのか

**答弁** 新たな市総合計画の策定にあたっては、構想編と整備計画編からなるまちづくり計画はできる限り反映していきたい。(地域振興部長)



公明党

竹内修 議員

**赤ちゃん駅の設置について**

**質問** 安心しておむつ替えや授乳を行うスペース(赤ちゃん駅)を市の施設に望む声をお聞きするが

**答弁** アルゴ、アクト両体育館の女子トイレ(各一箇所)にオムツ交換台を、医務室に授乳スペースを設けているが(河合運動公園広場、二月完成予定)利用者がほとんどない。今後、案内板を設置し、わかりやすいようにする。(教育次長・市民福祉部長)

**地域活性化政策について**

**質問** 国は、観光資源開発や施設拡充、周辺整備を支援する「歴史まちづくり法」「観光圏整備法」を、新たに法整備した。ホテル誘致も決定、地域活性化策の好機だと思いが

**答弁** 県、近隣市と「播磨国宝巡り」ツアーに現在、取り組んでいるところ。「歴史まちづくり法」については、ひまわり公園、浄土寺周辺整備について活用法を検討・研究し、更なる活性化を図りたい。(地域振興部長)

**いじめ等防止条例の運用について**

**質問** 職場や組織内での『いじめ』への対応策は

**答弁** 「ONNOひまわりホットライン」を設置、相談者の気持ちを大切に、ともに問題解決策を考える相談業務を行っている。あわせて、労働基準監督署等専門機関や企業と連携して取り組んでいる。企業内のいじめへの対応は難しいが、立場の弱い者へのいじめは決して許されない。ヒューマンライフGは、相談者の心の支えとなるよう今後もチャレンジして行く。(ヒューマンライフグループ次長)



日本共産党

鈴木 垣 元議員

「雇用促進住宅」廃止問題と  
住宅施策について

**質問** 雇用促進住宅は、地域の勤労者の住宅確保対策の一環として設置。全国の14万4544戸を独立行政法人「雇用・能力開発機構」が管理・運営している。市内にも5宿舍、500戸あり多くの市民が生活されている。国はこの内、平成23年度までに約半数の廃止を決めた。市内では、黒川・小野・天神宿舍の240戸が対象になっており、住民の不安が広がっている。市へはどのような申し入れがあったのか。

**答弁** 平成17年7月に文書による「買い取り」の申し入れがあった。条件は、①価格は、入居者が入居したまま公的住宅として10年運営する場合、土地・建物を時価の5割減額。②運営は、勤労者のためだけに限定せず、多様な形態でも可能という内容。市としては、30年以上経過しており、

間取りが現在のニーズに合わないこと、耐震補強・維持管理費が財政をひっ迫させる要因となるため、購入は困難と受け止めた。その後、国の「前倒し廃止」決定を受け、本年7月、市の最終的な意向確認のため「機構」担当者が来られた。国の対応は流動的であり、市としては、直近の「鑑定価格」を踏まえ多方面から検討すると回答した。

(地域振興部長)

**質問** 市営住宅は現在499戸。新しく建て替えた住宅もあるが、浄谷団地など、耐用年数を過ぎた住宅も多い。市営住宅の更新計画はどのようなになっているか。

**答弁** 「市営住宅整備計画」策定を進めていたが、雇用促進住宅廃止の問題が表面化してきたため、あらゆる方面からの検討が必要と考えている。「機構」の雇用促進住宅取り扱いの確定を見極めながら「市営住宅整備計画」を策定したい。

(地域振興部長)



市民クラブ

藤本 修造 議員

「公立病院経営改革プラン」  
について

**質問** スケジュール及び指示内容について

**答弁** 平成21年度から3年間を目途に、経営黒字が達成できるよう、増収対策や費用削減について検討中。

- 一、収入増が期待できる項目を重点的に取り組む。
- 二、今ある医療資源をフルに活用。
- 三、実現性があり持続可能な項目。
- 四、医師・看護師の疲弊を招かない。

**質問** 今、公立病院を取り巻く経営環境は非常に厳しいものがある。「医師が残りたいと思う病院とは」と、「患者さまが受診したいと思う病院とは」に「病院経営」が関わってきます。今回は「患者さまが受診したいと思う病院」について

**答弁** 一、希望する診療科がある。

二、医師の評判が良い。  
三、待ち時間が少ない。  
四、高度の医療機器がある。  
五、職員の対応が良い。  
六、病院がきれい。加えて一般的な考えとして、いつでも診てもらえる。患者の相談や苦情を聴いてもらえる。アクセスが良い。アメニティが整っている。

(病院事務部長)

神戸電鉄粟生線存続について

**質問** 経営危機の神戸電鉄。だが将来の文化都市を目指す小野市として、絶対に残さなければならぬ。三木市、神戸市との連携について

**答弁** 「神戸市北西部・三木市・小野市で公共交通利用促進検討会議」で検討中。利用実態調査やデータ収集による分析実施。鉄道駅までのアクセス問題を取り上げ、小野市内でのライダーバスの実証実験運行を検討中です。

(総合政策部長)



議案質疑

清風クラブ

松本哲昇議員

一般会計補正予算について

**質疑** 農林費、補助金及び交付金80万円の具体的内容について

**答弁** 小野産小麦ふくほの香を使用した焼酎の商標登録・販売促進費用です。  
(地域振興部長)

**質疑** ふくほの香「乾麺」の製造は?

**答弁** 製品の太さにばらつきがあったので製造は中止しています。太さの調整がつけば計画的に販売する。  
(地域振興部長)

**質疑** ふくほの香が高騰している理由は?

**答弁** 1社の製粉業者で製造、業者が火災により製粉を外注して輸送コ

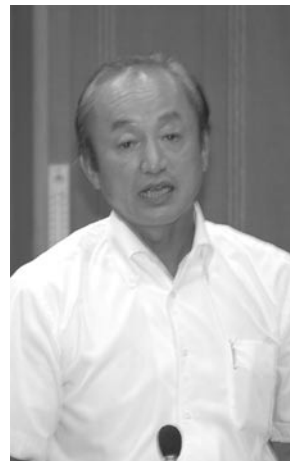
ストがかかって販売単価が上昇している。今後は業者を増やす方向で調整しています。  
(地域振興部長)

**質疑** 兵庫県は県産ふくほのかの消費拡大を図る団体を作って、作付け面積が来年倍近くになるが、小野市が2割しか増えないのは?

**答弁** 消費が伴わず、作付けできない。今後はJAに積極的に働きかけ、県の団体も含め協議を推進します。  
(地域振興部長)

**質疑** 商工費、補助金及び交付金198万8千円の具体的内容について

**答弁** 小野市シルバー人材センターでの剪定受託業務に生じる枝葉をチップ化し街路樹の乾燥防止・雑草抑制資材として循環型社会構築事業に伴う破砕機等のリース費用の補助金です。  
(地域振興部長)



議案質疑

市民クラブ

山中修己議員

一般会計補正予算について

**質疑** 歳出 款5農林費、項1農業費、目3農業振興費、百万円の具体的内容について

**答弁** 20万円はふらっとときすみのの引き戸修繕費、80万円は小野産ふくほの香焼酎振興協議会への補助金です。  
(地域振興部長)

**質疑** 最近、小野産ふくほの香の粉が製粉会社の火事以降、大幅に値上がりしていますが、支援が必要ではないか

**答弁** 価格は1年後元に戻ります。その間、小野産ふくほの香広めよう会で差額を補填していく予定です。また、生産、加工、販売までのしぐみを再検討します。  
(地域振興部長)

小野市住民情報システム構築業務請負契約について

**質疑** 請負契約を日立情報システムズに決めた経緯は。また市民に対してどのようなメリットがあるか

**答弁** 契約はプロポーザル方式で行いました。職員10数名で小野市住民情報システム検討委員会を平成18年4月に立ち上げ、検討してきました。提案された業者から4社選定し、システム要求定義は優れているか、導入経費は安いのか、5年間の保守経費は安いのかの3点の評価基準で評価し、日立情報システムズが1位であり、決定しました。新システムの市民へのメリットとしましては住民票や印鑑証明書などの証明書の交付が迅速化することと、コンビニ収納やクレジット収納に対応できることです。なお、業務改善の効果は23000万円出る予定です。  
(総務部長)



議案質疑

公明党

川名善三議員

一般会計補正予算

**質疑** 自立支援給付等事業運営管理費50万円の具体的内容について

**答弁** 障害福祉サービスの利用手続きなどを漫画にし、子どもや高齢者にも分かり易く表示すると共に、障害への理解を深める為、障害の特性関わり方などを含めたDVDを作成するもの。(市民福祉部長)

**質疑** 少子化対策事業430万2千円の具体的内容について

**答弁** 現在、市では、保育所に同時に兄弟入所した場合、2人目は本来の半額、3人目以降は無料にするなど、市の保育料を国の基準の8割に抑え、約1億円の保育料の軽減を図っている。この度の多子世帯保育料補助事業は兵庫県独自の子育て支援策で平成20年度から22年度までの3年間の事業。内容は従来からの保育料の軽減に加え、新しく多子世帯

の第3子以降の児童が保育所に入所した場合に保育料の一部を補助するもの。対象世帯は、①18歳未満の児童が3人以上おり、3番目以降の児童が現在保育所に入所。②現保育所に入所している児童の保育料が6千円を超えている。③保護者の所得税の合計額が4万円未満の世帯である。以上3点をすべて満たす世帯としており、小野市の対象児童は90人、100人程度を見込んでいます。補助額は、児童毎に計算し、0歳、1歳、2歳児の場合は保育料から6千円を引いた額で、上限は月額4千5百円までを、3歳、4歳、5歳児の場合は保育料から6千円を引いた額で上限額は3千円までとなっている。(市民福祉部長)

**質疑** この事業は県の事業で、平成20年度〜22年度までの事業となっているが、それ以降も市独自の継続は

**答弁** 県の事業が終了したとしても市独自で継続したい。(市長)

常任委員会の行政視察報告

地域振興常任委員会

《期日》  
7月16日(水)～7月18日(金)  
《1日目》佐賀県  
NPO法人伊万里「はちがめプラン」  
研修内容：生ゴミ堆肥化について  
・ゴミ処理費用は伊万里市2万5千円/t、はちがめ8千円/tとのことで十分メリットがあり、検討に値する。  
《2日目》熊本県  
九州沖縄農業研究センター  
研修内容：環境に配慮した新しい糞尿処理技術の開発と普及について 他  
・糞尿臭の処理について、バイオの力で無臭とする低コストの技術を研修しました。  
《3日目》鹿児島県  
パレル・バレー・プラハ  
研修内容：食品残渣リサイクルに伴う養豚飼育について  
・前2日間とは違った、「食品残渣→飼料→家畜→糞→肥料」とするリサイクルを研修しました。

総務文教常任委員会

《期日》  
7月22日(火)～7月24日(木)  
《1日目》宮城県  
角田市役所  
研修内容：小学校における英語教育の取り組みについて  
・英語教育推進特区の認定を受け、年間35単位の英語指導を行っていました。  
《2日目》宮城県  
消防防災センター  
研修内容：消防防災センターの概要と運営について  
・総合的な防災機能を備えた施設の概要と運営について研修しました。  
《3日目》宮城県  
多賀城市役所  
研修内容：食育プランについて・給食センターにおける食育の取り組みについて  
・児童生徒の「食」の意識を高めるため、生産者等をまじえ、指導を行っているとの事でした。

民生保健常任委員会

《期日》  
7月30日(水)～8月1日(金)  
《1日目》埼玉県  
坂戸市役所  
研修内容：ごみ減量の成果を還元する「緑と花と清流基金」について  
・平成15年分の排出量を基準とし、削減分1kg当たり5円を、年度末に基金に積み立てていました。  
《2日目》埼玉県  
東松山市役所  
研修内容：ノーマライゼーションのまちづくりについて  
・健全者95%の東松山市「生活重視・福祉優先」の意識を共有化したうえで施策が実施されている。  
《3日目》愛知県  
豊明市役所  
研修内容：生ごみ堆肥事業について  
・大量生産・大量消費から資源循環型社会への脱却を目指した「生ごみ堆肥化事業」を研修しました。





総務文教常任委員会（委員長 川名善三）

# 常任委員会審査報告

9月定例会の提出議案審査付託について、9月30日、総務文教、民生保健、地域振興、各常任委員会を開催しました。審査付託議案は、議案第61号から第74号までの計14議案であり、市当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査しました。

各委員会とも採決の結果、全議案について全員賛成により、可決すべきとした審査結果をまとめました。各委員会に付託された議案は、次のとおりです。

## 【総務文教常任委員会】

- 第61号 平成20年度小野市一般会計補正予算（第2号）
- 第68号 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 第69号 小野市特別職報酬等審議会条例及び議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第72号 小野市立コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第73号 小野市土地開発公社定款の変更について
- 第74号 小野市住民システム構築業務の請負契約について

## 【民生保健常任委員会】

- 第61号 平成20年度小野市一般会計補正予算（第2号）
- 第62号 平成20年度小野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 第63号 平成20年度小野市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 第64号 平成20年度小野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

## 【地域振興常任委員会】

- 第61号 平成20年度小野市一般会計補正予算（第2号）
- 第65号 平成20年度小野市水道事業会計補正予算（第1号）
- 第66号 平成20年度小野市下水道事業会計補正予算（第2号）
- 第67号 小野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について
- 第70号 国営加古川西部土地改良区事業負担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 第71号 小野市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について



商店街に「コミセンおの」分館（愛称：よって吉蔵）として、活動拠点がオープンしました。（旧吉田表具店跡を相続人から寄附を受け整備したものです）

## 決算特別委員会を設置

9月26日の本会議で決算特別委員会（委員長 山中修己）を設置して、10月8日、9日、17日の3日間にわたり、慎重に審査を行いました。

委員会審査での主な要望等は、次の10頁・11頁に掲載しています。

## 平成19年度 決算特別委員会意見

# 子育て支援・安全安心の 充実などソフト事業に重点

### 小学6年生まで医療費完全無料化

#### 総合政策部

■コミュニティバスの乗客数は、年間65,270人と多くの市民が利用されているところであります。今後は、一日の朝・昼・夕方の乗客率を検証するなど、更に、より便利で利用しやすい市民の足となるよう、効率的な運行に努められたい。

#### 総務部

■市税の収入未済額は、職員の努力により、インターネット公売を実施するなど、様々な取り組みをされた結果、昨年度に比べ減少しているところであります。今後引き続き、収入未済額の減額に努力され、更なる徴収率の向上に努められたい。

■小野市の事業や季節ごとの催しなどを、ミント神戸の大型ビジョンを用い、PRに努められているところであります。今後、その情報について、シビックゾーンにおいても、ホテル建設など、その周辺施設の整備が進むにあたり、全国から多くの方がご利用されることが考えられることから、魅力ある小野市、活力ある市民参画事業、またオンラインワン事業など、幅広い啓発に努力されたい。

■「広報おの」は、これまでから市民が見やすく読みやすいよう、様々な工夫と努力をされておりますが、文字に網掛けをしてある部分などは、高齢者にとって、とても読みにくい。更に、より極め細やかな心遣いに努められたい。

#### 市民安全部

■メラミンや汚染米などを原料とした製品が社会問題となっているが、防災備蓄食糧品についても、身体に害となる恐れのある成分の混入がないか早急に調査され、消費期限と共に管理・保管を徹底されたい。

■市が行っているゴルフ場農薬影響水質調査は、市内ゴルフ場においても実施している。今後は、ゴルフ場水質調査結果報告書の提出を義務付け、市の水質結果と共に検証することにより、より安全で自然にやさしい池や河川となるよう努められたい。

■高齢者交通安全教室を実施され、高齢者ドライバーに対する安全対策に取り組みされているが、依然として事故が多発しているのが現状である。今後、対策の一つとして、市のらんバス利用を促すなど、高齢者

ドライバーの事故防止に取り組まれない。

■安心安全メールは、常に市民に対してタイムリーな情報を提供されているが、空き巣事案などが多発していることから、これからは、情報発信される事案内容の充実を図り、よりタイムリーな情報提供に努められたい。

■町境通学路の防犯灯設置事業は、通学生は勿論、地域住民にとっても安全に安心して暮らせるために必要な事業である。今後も引き続き、各自治会へ事業の説明・啓発を行い、誰もが安心して暮らせる地域社会になるよう努められたい。

#### 市民福祉部

■福祉灯油券支給については、年末に急遽、小野市独自の判断で対応され、生活保護・障害者・高齢者世帯等に灯油券を支給され、市民に対し行政の心のこもった、本当にあたたかい事業でありました。今後も引き続き取り組みの検討をされたい。

■格差社会の進むなか、小野市での生活保護世帯数は増えていないが、保護なれ等がないよう、本来生活保

**決算総額390億円**

**市債残高150億円  
基金残高 79億円**

**実質公債費比率14.2%**

一人あたり県下29市中、借金は県下2番目に少なく、貯金は県下4番目に多い!

**将来負担比率1.3%**

将来負担比率は、県下で最も少ない!

(※将来負担比率とは、自治体の収入に対する一般会計が、将来支払うべき借金等の割合です)

護を受けられる世帯をよく精査されるところにも、また就労支援等の考えから、今後とも保護脱却のため、就労サポート支援体制の充実に努められたい。

■ハートフルサービス事業として、小野市が他にないゼロ才から小学6年生までの乳幼児・小児に対する医療費の完全無料化に取り組みされており、市内は勿論、全国からも注目されている事業であります。今後、いろいろな諸問題等も考えられるが、義務教育期間である中学3年生までの医療費の助成を検討されたい。

**地域振興部**

■土づくり推進事業は、耕畜連携による自然循環型農業として比較的順調に展開されているが、化学肥料が高騰する中、散布面積の拡大が予想される。そこで、市内農家の需要に応えられる支援体制の確立が必要であると考えるが、今後のあり方について検討されたい。

■白雲谷温泉「ゆびか」の入場者数は、岩盤浴がスタートしたにも関わらず、昨年に比べ減少傾向である。今後は、岩盤浴効果などのPRに取り

り組み、更なる入場者数のアップに繋がるよう努力されたい。

■現在、河合地区において、ジャンボタニシによる水稻の被害が広がっている。今後は、市内全域に広がる恐れがあることから、早急に対策の研究に取り組みられたい。

**市民病院**

■人間ドックは、年間641人が受診されており、収益性も高いため、これから、新しく建設されるホテルと市民病院が連携を図り、人間ドック受診者を増やす仕掛けづくりを検討されたい。

**水道部**

■循環型社会形成推進地域計画に基づく小型合併処理浄化槽設置補助が、平成21年度で終了することであるが、未整備家庭の手立てとして、平成22年度以降も引き続き、補助制度の継続を検討されたい。

■水道使用の基本料金は、2ヶ月で20トン以下の家庭であれば、一律に2,625円である。高齢社会の現状で、一人暮らし等により、水量が著しく少ない家庭への救済措置につ

いて検討されたい。

**選挙管理委員会**

■開票立会人の意義である、開票が公平に公正に執行されているか、その機能の充実に今後でも取り組まれたい。

**教育委員会**

■ハートフルチャレンジ事業は、全国から多くの自治体が視察に來られるほど、全国的にも注目されている事業であり、まさしく小野市のオンリーワン事業である。これからも、小・中学生の教育の一環として、更なる向上に努められたい。

■「算盤のまち」小野のイメージを活かした事業として、市内小学3年生を対象とした、算盤教育に取り組みされているが、算盤を教えることのできる教師が少ない。今後、指導できる教師の育成に努力されたい。

■将来ある中学生にとって、トライやる・ウィークは、社会体験を学習することのできる貴重な機会であるため、今後も更なる工夫と研究を重ね、なお一層の充実したトライやる・ウィーク事業を推進されるよう努力されたい。

●今期市議会で可決された主な議案●

市長提出議案

- ・平成20年度小野市一般会計補正予算(第2号)
  - 市民要望等に対応するための道路公園整備等
    - ・大池総合公園拡張整備 12,150万円
    - ・東本町わくわく広場整備 4,040万円
    - ・道路整備事業 6,300万円
    - ・こだまの森グランドゴルフ場乗用カート 80万円
  - 活力ある地域づくり、子育て支援
    - ・特産品開発(小野産小麦ふくほの香焼酎)普及PRに助成 100万円
    - ・シルバー人材センター新規事業(せん定枝葉チップ化事業)に助成 198.8万円
    - ・多子世帯の保育料の一部を助成 430.2万円
  - その他
    - ・防衛施設周辺のため池改修(白土池) 1,461.2万円
    - ・障害者自立支援法の広報啓発事業 50万円
- ・平成20年度小野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ・平成20年度小野市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ・平成20年度小野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- ・平成20年度小野市水道事業会計補正予算(第1号)
- ・平成20年度小野市下水道事業会計補正予算(第2号)
- ・小野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について
- ・一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・小野市特別職報酬等審議会条例及び議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・国営加古川西部土地改良事業負担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市立コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市都市開発公社定款の変更について
- ・小野市住民情報システム構築業務の請負契約について
- ・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

◎議会の動き◎

【8月】

- 5日 岐阜県関市議会行政視察受け入れ
- 6日 全国高等学校珠算競技大会
- 7日 宮城県登米市行政視察受け入れ
- 11日 兵庫県退職手当組合議会  
兵庫県地方議会協議会(神戸市)  
姫路市行政視察受け入れ
- 16～17日 おのみつり
- 26日 地域振興常任委員会研修会
- 27日 民生保健常任委員会研修会

【9月】

- 2日～9日 「青野原俘虜収容所の世界」里帰り展  
(オーストリア)
- 5日 議会運営委員会  
議会報編集委員会
- 12日 本会議(第1日)
- 13日 市内中学校秋季体育祭
- 14日 観月茶会
- 21日 市内小学校秋季体育祭
- 25日 本会議(第2日)
- 26日 本会議(第3日)
- 29日 北播磨肢体不自由児機能回復訓練施設事務組合議会  
小野加東広域事務組合議会  
小野市高齢者体育大会
- 30日 総務文教常任委員会・地域振興常任委員会・民生保健常任委員会

【10月】

- 1日 職員研究発表会
- 2日 本会議(第4日)
- 8日 決算特別委員会(第1日)
- 9日 決算特別委員会(第2日)
- 11日 わかあゆ園運動会
- 15日～16日 東播・淡路市議会議長会正副議長研修会(釧路市)
- 17日 決算特別委員会(第3日)
- 20日 兵庫県市議会議長会正副議長研修会(神戸市)
- 21日～24日 市町村議会議員特別研修会(大津市)
- 22日 民生保健常任委員会研修会(加東市)
- 24日 岩手県一関市行政視察受け入れ  
播磨内陸医務事業組合議会
- 25日 コミセンおの分館 オープニング式典
- 31日 地域振興常任委員会研修会

12月定例会日程

12月定例会の日程が決まりました。

- 12月1日(月) 10時～(第1日)
- 12月11日(木) 10時～(第2日)
- 12月12日(金) 10時～(第3日)
- 12月19日(金) 13時30分～(第4日)

本会議の第2日と第3日は、議員の質疑、一般質問があります。

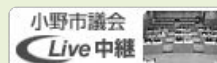
議員からは、提出議案の質疑、市政全般にわたる一般質問を行い、これに対して、市長、部長が答弁いたします。

傍聴お待ちしております!!

託児コーナー  
開設します

12月11日(木)・12日(金)  
ご希望の方は12月3日(水)までに議会事務局までお申込み下さい。

自宅にしながら  
議会の傍聴



実施中

小野市ホームページから  
ご覧いただけます。